

令和5年度

事業報告書



社会福祉法人 妙高市社会福祉協議会



# 令和5年度 事業報告

## I 地域福祉事業

### 1. 市補助事業

#### (1) 地域安心ネットワーク推進事業

民生委員・児童委員との情報交換により、見守りが必要な要支援者世帯の把握や新規立上を行うとともに、利用者の変化に応じた見守り体制の修正を行うことで、地域による見守り活動の推進を図りました。

また、実態把握や関係者から得た情報を、要援護者情報連絡票に集約し、福祉介護課地域包括支援係へ情報提供することで、連携して問題解決に当たりました。

##### ①ネットワークの普及と維持管理

新規立上数	16 世帯	
加入者数	高齢者一人	16 人
	高齢者のみ	0 人
	その他	0 人
実態把握件数	47 回	
死亡・転出・中止・入所等	71 世帯	
通算	延べ数	1,360 世帯
	実働数	336 世帯

##### ②情報交換、連携回数

民生委員・児童委員との情報交換回数	84 回
地域連携回数	337 回

##### ③要援護者情報連絡票を活用した福祉介護課地域包括支援係との連携

要援護者情報連絡回数	171 回
------------	-------

##### ④福祉協力員研修

年月日	内 容	参加者
R5/11/27	日常生活に役立つ簡単な救急法と救急医療情報キットについて	30 人

#### (2) 民生委員児童委員活動支援事業

市民児協や6法定単位民児協の運営をサポートするとともに、委員の活動に関する相談に応じ、関係機関と連携しながら活動を支援しました。

定例会議支援	開催回数	72 回
	延参加委員数（出席率）	949 人（89%）
民生委員児童委員活動	委員年間訪問回数	10,894 回
市民児協総会	参加委員数	70 名
市民児協研修会 R5/7/19(妙高高原地区) 8/18(中部地区、北部地区) 9/19(妙高地区) 10/18(東部・南部地区合同)	参加委員数	78 人

### (3) ボランティア活動推進事業

#### 1. 災害ボランティア事業

妙高市で大規模な災害が発生した場合、必要に応じて災害ボランティアセンターを設置・運営できるように、災害時対応検討会や上越市社会福祉協議会と合同で災害ボランティア支援登録者研修会を開催しました。

3/2 に災害ボランティア支援者養成講座を予定していましたが、能登半島地震の影響により中止になりました。

##### ①災害時対応検討会

年月日	内 容	参加者等
R5/7/20	災害発生時の緊急連絡先について 災害ボランティアセンター運営マニュアルについて 研修会について	6人(青年会議所、市役所 退職者親睦会、市役所、 社協)

##### ②災害ボランティア講座

R5/11/3	災害ボランティア支援登録者フォローアップ研修会 (村上市視察)	11名(妙高市3名)
	災害ボランティア支援者養成講座 (能登半島地震の影響により中止)	—

##### ③災害ボランティアセンター支援者登録

災害ボランティアセンター支援登録者数	62人(妙高市20人)
--------------------	-------------

##### ④市総合防災訓練の参加

災害ボランティアセンターのチラシと防災グッズを配布しPRを行いました。

R5/10/15	妙高市総合防災訓練(道の駅あらい)	5名
----------	-------------------	----

##### ⑤災害時協定の締結状況

年月	協定名	締結団体
H21/1	社会福祉協議会における災害救助活動に関する相互支援協定	(福)新潟県社会福祉協議会
H26/3	災害時における相互支援活動に関する協定書	(福)日光市社会福祉協議会
H28/11	災害時相互協力協定書	(一社)妙高青年会議所
R3/7	災害時支援協定	妙高市役所退職者親睦会
R5/11	災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定書	妙高市

##### ⑥災害協定4社協連絡会(日光市社協、相馬市社協、東松島市社協、妙高市社協)

新型コロナの影響により中断していた連絡会を令和6年度より再開するため、オンライン会議により検討を行いました。(会議・打ち合わせ 6回)

##### ○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/5/8	オンライン研修	「令和5年5月奥能登地震」災害支援報告会	2人	令和5年5月奥能登地震における石川県内の災害ボランティアセンター活動状況について
R6/1/12	オンライン研修	令和6年能登半島地震における県内状況等の報告会	2人	令和6年能登半島地震における新潟県内の災害ボランティアセンター活動状況について

## 2. 生活支援ボランティア事業

在宅や施設で生活している高齢者や障がい者世帯に対し、介護保険制度や障害者総合支援法などのサービスでは補えない部分を市民ボランティアが支援することで、在宅生活が継続できるよう支援しました。

実登録利用者（新規登録者）	94人（2人）
実登録支援者（新規登録者）	71人（4人）
延派遣回数	344回
生活支援ボランティア研修会 参加者	12人

## 3. ボランティア相談・支援

ボランティア活動に興味・関心がある市民や、既に活動をしている市民の不安や疑問を取り除き、自分に合った活動が行えるように相談・助言などを行いました。

ボランティア相談・支援回数	427回
---------------	------

## (4) 権利擁護事業

### 1. 法人後見事業

後見類型1件の身上監護、財産管理を行いました。法人後見事業運営委員会を開催し、現状についての報告、今後の対応について意見を伺いながら、本人の権利と生活を守るように心掛け、支援を行いました。

#### ①受任状況

受任件数	後見類型 1件
------	---------

#### ②法人後見事業運営委員会の開催

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R6/2/26	まちなか交流プラザ	法人後見事業運営委員会	8人	受任ケースの経過報告、意見交換

#### ○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/7/20	妙高市役所	第1回妙高市権利擁護支援ネットワーク委員会	1人	妙高市の実態及び権利擁護事業について
R6/2/20	新潟地方裁判所高田支部	家庭裁判所と家事関係機関との連絡協議会	1人	地域連携ネットワークの機能と連携に向けた取り組みについて
2/27	妙高市役所	第2回妙高市権利擁護支援ネットワーク委員会	1人	事業報告、身寄りのない高齢者等への支援における課題について
2/28	オンライン会議	社会福祉法人による法人後見団体ネットワーク会議	2人	県内における法人後見の実施状況、取り組みについて

## 2. 日常生活自立支援事業

福祉関係者を通じて事業について問い合わせがありました。利用には至りませんでした。多くの方から事業を活用していただけるように研修会やラジオ等の広報を通じ、事業の周知を行いました。

実利用者	0人
実支援者	0人
問い合わせ・相談対応件数	17回

### ○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/6/29	Web会議	日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部課長・係長会議	1人	事業の現状報告、グループセッション
9/14	オンライン研修	日常生活自立支援事業生活支援員研修Ⅱ「スキルアップ編」	3人	本人の気持ちに寄り添う支援、報告方法について

## 3. 軽度日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業の対象とならない軽度の認知症高齢者や障がい者の重要書類等の保管を行い、安心して自立した生活を送れるよう支援しました。

利用者	1人
-----	----

## (5) 福祉団体活動助成事業

各福祉団体が目的に即した活動や運営ができるように側面的な支援を行うとともに、市遺族会と連携しながら、戦没者の供養と遺族の心を慰めるため戦没者追悼法要を開催しました。

### 1. 福祉団体の支援

団体数（支援回数）	6団体（74回） 市遺族会、かいご友の会、身体障がい者福祉協会、手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会、精神障がい者家族会
-----------	---

\*会員の高齢化が進む市遺族会を支援するため、事務局業務を代行しました。

### 2. 妙高市戦没者追悼法要の開催

実施日	令和5年6月28日
会場	新井別院
参列者数	100人

## (6) 福祉総合相談事業

生活上の困りごとや介護の悩みなどに対し、相談窓口を設け対応することで、市民の不安を軽減し、安心して生活が送れるよう努めました。

弁護士相談（月1回最終金曜日、1人30分定員8人）	66件
生活相談（生活福祉資金貸付相談）	37件
介護相談	70件

## 2. 市委託事業

### (1) 介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス運営事業

筋力向上を中心とした介護予防プログラムを提供し、筋力の維持向上と重度化の防止、社会的孤立の解消や自立支援を図りました。

名 称	妙高くらぶ	高原くらぶ
開 催 日	週 3 回 (月、水、金)	週 5 回 (月～金)
開催場所	妙高保健センター	妙高高原保健センター
開催日数	143 日	239 日
延利用者数	1,508 人	2,876 人

### (2) 手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚、言語、音声機能などの障がい者に対して、関係機関との連絡調整を行いながら、手話奉仕員、要約筆記奉仕員を派遣し、コミュニケーションの円滑化を支援しました。

	延派遣回数	延派遣者数	内 容
手話奉仕員	146 回	163 人	通院、学校行事、新型コロナワクチン接種、家族の福祉サービス利用についての会議、市が主催する会議など
要約筆記奉仕員	2 回	2 人	

### (3) 要援護世帯冬期在宅支援事業

要援護世帯の冬期間の雪に対する不安を解消し、在宅で安心して生活が送れるように、行政機関や民生委員・児童委員と連携し、屋根雪除雪支援や雪踏み支援とともに、相談支援を行いました。

#### ①屋根雪除雪支援

世帯種別	実施世帯／対象世帯	回数	支払額
高齢者世帯	10 世帯／46 世帯	10 回	344,813 円
障がい者世帯	1 世帯／ 5 世帯	1 回	73,418 円
母子世帯	0 世帯／ 1 世帯	0 回	0 円
その他世帯	0 世帯／ 1 世帯	0 回	0 円
合 計	11 世帯／53 世帯	11 回	418,231 円

(R4 22 世帯／54 世帯 29 回 1,829,878 円)

#### ②雪踏み支援

世帯種別	実施世帯／対象世帯	支払額
高齢者世帯	15 世帯／15 世帯	743,400 円
障がい者世帯	4 世帯／ 4 世帯	169,920 円
母子世帯	0 世帯／ 0 世帯	0 円
合 計	19 世帯／19 世帯	913,320 円

(R4 18 世帯／18 世帯 834,750 円)

#### ③相談対応件数 26 件 (R4 52 件)

#### (4) 高齢者世話付き住宅生活援助員派遣事業

シルバーハウジング（市営朝日町住宅）に入居している高齢者が安心して生活できるように、生活援助員を派遣し、生活指導や相談、安否確認などを行いました。

○支援世帯数：18 世帯

安否確認	生活相談	家事援助	緊急対応	関係機関連携	その他の対応
4,392 回	0 回	4 回	30 回	13 回	75 回

### 3. 県社協委託事業

#### (1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者等の世帯の経済的な相談に応じるため、専属の相談員を配置し、県社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の貸付や償還指導などを行うことで、世帯の経済的な自立や、生計の維持に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、貸付を行った世帯の支援を行いました。

	相談件数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金貸付相談	35 件	0 件	0 円
特例償還免除等の相談	2 件	—	—
合計：R5 年度貸付貸付相談	37 件	0 件	0 円

○会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R6/3/27	Web 会議	生活福祉資金貸付事業担当者等連絡会議	1 人	特例貸付償還状況と今後の取り組み、実践発表

### 4. 共同募金事業

#### (1) 地域の茶の間助成事業

小地域を基盤に、住民自らが企画運営する地域の茶の間等の運営費の一部を助成し、地域の拠点づくりを支援するとともに、介護予防など高齢者の健康づくりを推進しました。

申請地区数	49 地区
助成金総額	501,000 円

#### (2) お楽しみランチ事業

ボランティアによる手作り弁当を届けることで、高齢者に食の楽しみを提供するとともに、世帯の見守りや安否確認を行いました。

地区	実施状況			利用状況			
	調理場所	実施日	配達先	利用者数	延食数	ボランティア数	延ボランティア数
新井	わくわくランド 新井ふれあい会館	第2・4 木曜日	新井地域	32 人	629 個	17 人	247 人
妙高高原	妙高高原保健センター	月2回 火曜日	妙高高原地域	56 人	1,175 個	74 人	391 人
妙高	関山コミュニティセンター	第1・3 木曜日	妙高地域	33 人	634 個	23 人	276 人
合 計				121 人	2,438 個	114 人	914 人

\* 概ね 70 歳以上の高齢者世帯が対象で、1 食あたり 300 円



### (3) ボランティア育成支援事業

ボランティア連絡協議会の運営と加入団体の活動が、円滑に行われるよう支援しました。また、24時間テレビチャリティー街頭募金活動を実施し、募金活動に協力することで、募金活動や福祉活動への理解を促しました。

#### ①ボランティア連絡協議会加入団体の支援

グループ名	活動内容	人数	グループ名	活動内容	人数
うぐいすの会	視覚障がい者への音声訳	4人	青少年の休日を楽しむ会	知的障がい者の余暇活動	26人
福声会	視覚障がい者への音声訳	2人	新井高校社会科クラブ	福祉協力員・施設ボランティア活動	15人
ひまわりの会 (新井地区給食)	給食・配達	16人	赤十字奉仕団 妙高高原分団	施設奉仕作業 災害援助	18人
NPO あいあう	子ども食堂	35人	山鳩会 (高原地区給食)	給食・配達	31人
点訳グループ けやき	点訳	4人	赤十字奉仕団 妙高分団	福祉活動・災害援助	17人
えほんのへや	絵本の読み聞かせ	9人	給食サービス (妙高地区)	給食・配達	23人
妙高市老人クラブ 連合会	友愛訪問	17人	絵本を楽しむ会 ひだまり	絵本の読み聞かせ	10人
切手の会	切手、リングプル等 収集活動	6人	花植えボランティアせ きやま	花壇美化活動	14人
手づくりの会	小物作成プレゼント	10人			
			合 計	17団体	257人

#### ②ボランティア連絡協議会以外の団体支援

団体数(団体名)	2団体(妙高おもちゃ病院、ホット・ホット)
----------	-----------------------

#### ③24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティーキャンペーン

実施日時	R5/8/27
会 場	道の駅あらい
参加ボランティア	9名
募金合計額	81,395円

### (4) 福祉教育推進事業

新井高校社会科クラブと連携してあったかネットワーク利用世帯への訪問や、ボランティア学習会を実施しました。体験を通じてボランティア活動や地域について考える機会を作り、福祉教育の充足を図りました。

#### ①通年事業

対象世帯	4世帯(田町)
活動生徒数	14人(新井高校社会科クラブ)

## ②ボランティア学習会

妙高市ろう協会との交流会を開催し、通訳を交えてお互いの生活の様子や気になることを話し合い、コミュニケーションの方法や障がいへの理解、地域福祉への関心を深めました。

名 称	ボランティア学習会
参加者数	12人（新井高校社会科クラブ、顧問、妙高市ろう協会、通訳等）

## （５）福祉教育実施校助成事業

市内小中学校、総合支援学校で行われる福祉に関する学習や活動に対して助成し、児童生徒の福祉への理解や感心が深まるよう支援しました。

申請学校数	4校（小学校2校、中学校2校）
助成金総額	82,000円

## （６）福祉施設・介護施設への助成

新型コロナウイルスの影響や、エネルギー価格の高騰の影響を受けている福祉施設や介護施設に助成を行いました。

施設名	事業内容	事業費	助成額
グループホーム七福神	車椅子 2台	76,200円	50,000円
ケアハウス新井	発電機 1台	113,300円	50,000円
ワークセンターこでまり	集中ブース 1台	65,980円	50,000円
ほっと妙高ワークセンター	冷蔵庫 1台	41,690円	41,000円
特別養護老人ホームブナの里	石油ストーブ 2台	62,700円	50,000円
ケアハウスあいれふ石塚	手洗いチェッカー 1台、メデイカルペール 5個、呼び出しチャイム 1式	53,790円	50,000円
ほのぼの宮内	衣類乾燥機 1台	91,300円	50,000円
特別養護老人ホーム妙高縁	リクライニング車椅子 1台	79,500円	50,000円
妙高みこころの家	温風暖房機 1台	187,000円	50,000円
デイサービスセンター朝日	収納式リクライニングベッド 2台、使い捨てエプロン	52,822円	50,000円
合計	10施設	824,282円	491,000円

## （７）妙高あったかネットワーク事業

民生委員・児童委員や福祉協力員の協力を得て、社協オリジナルカレンダーに新井中学校生徒からのメッセージカードを添えて利用者へ配布することで、地域を明るくし、冬期間の見守り強化を図りました。

妙高あったかネットワーク関係者	601人
-----------------	------

## （８）福祉用具貸出、おむつ給付事業

通院や退院、施設からの外泊、旅行、新型コロナウイルスワクチン接種などで、一時的に車椅子の使用が必要な方に対して貸し出しを行いました。

車椅子貸出件数（台数）	40件（43台）
-------------	----------

## (9) 災害罹災世帯見舞事業

火災で被災された世帯に対し、見舞金を支給しました。

区分	件数	見舞金額
半焼	1 件	5,000 円

## II 社協会費、寄附金等

### 1. 社協会費の状況

実施時期：一般会費・特別会費 7～8 月、賛助会費 6～7 月

年度	会費別	一般会費	納入率	特別会費	賛助会費	合計
R5		7,369,920 円 (7,620 世帯)	68.8%	866,000 円 (168 企業)	107,000 円 (101 件)	8,342,920 円
R4		7,659,910 円 (7,837 世帯)	70.1%	889,000 円 (170 企業)	97,000 円 (92 件)	8,645,910 円
R3		7,770,810 円 (8,098 世帯)	72.0%	874,000 円 (169 企業)	97,000 円 (93 件)	8,741,810 円

### 2. 寄附金等

#### (1) 寄附金 ※敬称略

年月日	寄附者	寄附金額	備考
R5/5/11	匿名	5,000 円	
5/15	街なかにぎわい推進委員会	4,100 円	
7/14	匿名	100,000 円	
9/13	小林初雄	300,000 円	
9/27	妙高高原中学校第 15 回卒業生同期会	15,000 円	
9/29	松木洋二	50,000 円	
10/25	街なかにぎわい推進委員会	16,500 円	
11/13	北国街道大字関川振興協議会	10,000 円	
12/6	赤十字奉仕団妙高高原分団	16,000 円	
12/7	金子光郎	300,000 円	
12/19	匿名	1,000 円	
12/21	赤十字奉仕団妙高高原分団	2,500 円	
R6/3/29	妙高高原商工会田口支部	56,597 円	
合計	13 件	876,697 円	

#### (2) 寄附物品 ※敬称略

年月日	寄附者	寄附物品
R5/6/26	匿名	タオル 111 点
9/11	高田理容組合	タオル 100 点
12/25	新井カラオケ団体連合会	タオル 40 点
R6/2/21	古川淳一	尿取りパッド 7 点、リハビリパンツ 1 点、防水シート 1 点
合計	4 件	

### Ⅲ 会議・研修会の開催状況

#### 1. 役員会等の開催

##### (1) 理事会

	年月日	時間	会場	付議事項
第1回	R5/5/25	14:00~15:10	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 事業報告</li> <li>・R4 計算書類及び財産目録</li> <li>・R5 資金収支補正予算（第1号）</li> <li>・定時評議員会の開催</li> </ul>
第2回	R5/6/13	14:00~14:30	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長、副会長の選定</li> </ul>
第3回	R5/12/21	13:50~14:55	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5 事業中間報告並びに中間監査報告</li> <li>・電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定</li> </ul>
第4回	R6/3/18	13:53~15:01	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5 資金収支補正予算（第2号）</li> <li>・経理規程の一部改正</li> <li>・職員給与規程の一部改正</li> <li>・通所介護事業所運営規程の一部改正</li> <li>・通所介護事業所体験利用事業運営規程の一部改正</li> <li>・介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス運営規程の一部改正</li> <li>・R6 事業計画（案）</li> <li>・R6 資金収支予算（案）</li> <li>・R5 第2回評議員会の開催</li> </ul>

##### (2) 評議員会

	年月日	時間	会場	付議事項
定時	R5/6/13	9:55~11:05	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 事業報告</li> <li>・R4 計算書類及び財産目録</li> <li>・R5 資金収支補正予算（第1号）</li> <li>・理事及び監事の選任</li> </ul>
第2回	R6/3/26	15:55~14:50	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5 資金収支補正予算（第2号）</li> <li>・R6 事業計画（案）</li> <li>・R6 資金収支予算（案）</li> </ul>

##### (3) 評議員選任委員会

開催無し

##### (4) 監事会

	年月日	時間	会場	内容
第1回	R5/5/18	14:00~15:30	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	R4 年度決算監査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 事業実施報告書</li> <li>・R4 計算関係書類及び財産目録</li> <li>・総評及び指導事項</li> </ul>
第2回	R5/11/21	10:00~11:00	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	R5 年度中間監査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5 事業進捗状況報告</li> <li>・R5 計算書類</li> <li>・総評及び指導事項</li> </ul>

#### 2. 会議・研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/6/9	オンライン会議	市町村社協地域福祉事業 推進に係る情報共有	2人	意見交換・情報共有

7/11	まちなか交流プラザ ボランティアルーム	市町村社協地域福祉事業 に係る情報共有・意見交換 (県社協来所)	2人	地域福祉・ボランティア関 連の重点事項 県社協からの情報提供
7/19	オンライン会議	市町村社協事務局長会議	1人	県社協事業計画、市町村社 協重点事業等
9/20 21	十日町市	市町村社会福祉協議会 会長視察研修	1人	十日町の取組紹介、県内社 協における災害支援活動 の取り組み、視察
10/19	上越文化会館	第73回新潟県民福祉大会	14人	式典、記念公演 (民生委員・児童委員9人、 社協5人)

#### IV 介護保険等事業

##### 1. 居宅介護支援事業

介護（予防）を必要としている方が、自宅で自立した生活を送ることができるよう、その方に合ったサービス計画を作成しました。また、利用者並びに家族が安心した生活が送れるよう支援を行いました。

###### (1) 営業日、営業時間

- ・営業日 毎週月曜日～金曜日（但し、祝祭日・年末年始 12/29～1/3 は休業）
- ・営業日数 243 日
- ・営業時間 8：30～17：30

※常に携帯電話を所持し、24 時間連絡できる体制をとっている。74 件の電話連絡有り

###### (2) 実績報告

###### ○職員配置

職種	職員配置 R4/4/1～	職員数
管理者 兼主任介護支援専門員	1 名	正規職員 2 名
介護支援専門員	1 名	

###### ○実施事業

###### ①指定居宅介護支援事業

要介護度 1 から 5 の認定を受けている方の居宅サービス計画の作成

###### ②介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

要支援 1、2 の認定を受けている方の介護予防サービス支援計画の作成

###### ③事業対象者（ケアマネジメント AB）のサービス計画の作成

###### ○計画作成件数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R5 年 合計	R4 年 合計
介護支援	65	63	63	66	62	66	65	61	67	66	70	65	779	698
予防支援	16	15	15	15	14	12	13	13	14	13	14	15	169	208
合計	81	78	78	81	76	78	78	74	81	79	84	80	948	906
マネジメント AB	0	1	2	2	4	3	3	5	5	5	5	4	39	7

前年度比較：介護+81 予防-39 ケアマネジメント AB +32

###### (3) 苦情・事故報告

- ・苦情件数 . . . 1 件 独居の方のご家族に、本人の体調不良の連絡をし忘れたため、ご家族から問い合わせの連絡があった。
- ・ヒヤリハット件数 . . . 1 件 家族と同居している利用者が、生活援助を利用する際の市役所への許可の申請を失念していた。
- ・事故報告件数 . . . 0 件

(4) 会議・研修会等への参加

①内部会議・研修

年月日	会場	名称	参加人数	内容
R5/4/24	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	R5 研修計画、法令遵守について
5/18	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	高齢者虐待防止のための指針の確認、新規事例の情報共有、監事会の報告
6/26	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	個人情報保護マニュアルの読み合わせ、その他必要なマニュアル確認、新規事例の情報共有
8/14	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	事業所アンケートの内容検討、介護者教室について、管理者会議の報告、新規事例の情報共有
9/7	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	サービス情報公表の内容確認
11/29	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	事業所アンケートの集計と反省
12/8	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	新規事例の情報共有
1/11	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	R6 介護保険法改正事項の確認、介護予防事業指定申請の相談、運営指導の情報共有
3/26	居宅介護支援事業所	定例会議	2人	R6 介護保険法改正の改定項目の確認、R6 内部研修の研修計画

②外部会議、研修会への参加

年月日	会場	名称	参加人数	内容
R5/7/12	妙高市総合体育館	第1回ケアマネ広場	2人	社会資源についての勉強会
9/22	新井ふれあい会館	個別地域ケア会議	1人	多職種で事例の検討
9/28	新井ふれあい会館	第1回みょうこうケアフォーラム	2人	コロナ禍で大変だったこと
10/12	妙高市役所	BCP 作成のための研修会	1人	BCP の基礎知識、作成手順、机上訓練
10/18	妙高市役所	自殺未遂事例検討会	1人	高齢者の自殺予防のリスクマネジメントと対応
10/25	新井ふれあい会館	第2回ケアマネ広場	2人	カスタマーハラスメントについて
11/9	妙高市役所	こころと命のネットワーク会議	1人	各専門職で高齢者を支援していくために
R6/2/15	新井ふれあい会館	第3回ケアマネ広場	2人	事例研究
2/26	新井ふれあい会館	第2回みょうこうケアフォーラム	1人	妙高市の現状や課題について、事例検討
3/4	妙高市役所	妙高市介護保険事業説明会	2人	R6 介護保険事業について
3/21	研修	権利擁護支援研修会	1人	権利擁護について

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

- ・対象者：要介護状態でサービスを受けている方 51 人
- ・回収率：88% (配布 51 部、回収 45 部)
- ・評価：「裏面に続く」の記載により、記入漏れがなかった。
  - ・質問内容・量ともちょうどよい印象であった。
  - ・配布時期・回収時期共によく、回収率のアップにつながった。
  - ・接遇に関しては、高評価をいただいたが、今後も「頼りにされている」ことを自覚し、丁寧な対応を行うことで満足していただけるような支援を行っていく。
  - ・介護保険のサービスの内容や介護保険の仕組みについても詳しく丁寧に説明していく。

(6) 介護者教室の開催（介護3事業合同で実施）

介護サービスをご利用しているご家族に対し、介護に役立つ知識や技法、介護予防や介護者の健康づくりなど、介護者同士の交流を図りました。

年月日	時間	会場	参加者	内容
R5/10/16	13:00~15:00	いきいきプラザ 団らん室	10名	講義「パーソンセンタードケアの考え方から学ぶ、認知症とともに生きる人が元気に過ごせるために、私たちができること」 講師：妙高市福祉介護課 地域包括支援係 原田浩成 様

○評価 参加されたご家族等から、次のようなご意見をいただきました。

- ・一緒に出掛ける、家族と旅行するときのケアの仕方を教えてほしい。
- ・大変良かった。参考になった。
- ・介護をしている日常生活の中で、家族が困っていること、悩んでいることなどの具体例をお聞きしたい。
- ・丁寧な説明と、やわらかな口調で分かりやすかった。
- ・介護される側の立場では、今まであまり考えたことがなかった。いいお話が聞けてよかった。



## 2. 訪問介護事業

介護を必要とする高齢者や障がいを抱えている方々に訪問介護員を派遣し、身体介護や生活援助など、その方に必要なサービスの提供を行いました。

また、サービスの質の向上を図るため計画的に研修会を開催するとともに、利用者にアンケート調査を実施しました。

### (1) 営業日、営業時間

営業日 366日（年中無休）

営業時間 8:00～18:00

### (2) 実績報告

#### ○職員配置（R5/3/31現在）

職 種	職員配置	職員数
管理者	1名（兼務）	・正規職員 2名 ・臨時職員 2名 ・介護パート 5名 計 9名
主任訪問介護員	1名（管理者兼務）	
サービス提供責任者	3名（兼務）	
訪問介護員	9名（兼務2名）	
事務員	1名（兼務）	

#### ○実施事業

##### ①指定訪問介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱ、介護職員処遇改善加算（処遇改善Ⅰ、特定Ⅰ、ベースアップ等加算）を算定

##### ②介護予防・日常生活総合事業 訪問サービス（基準型訪問サービス、緩和型訪問サービス）

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・介護職員処遇改善加算（処遇改善Ⅰ、特定Ⅰ、ベースアップ等加算）を算定

##### ③居宅介護事業…障がいのある方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱを算定

#### ○利用実績

事業区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5 合計	R4 合計
① 訪問 介護	利用者数	18	16	18	16	15	17	15	15	16	14	12	15	187	246
	訪問回数	317	260	276	248	241	227	239	239	279	231	211	215	2,983	4,094
	訪問時間	242	213	235	204	200	187	195	205	227	192	175	183	2,458	3,534
② 総合 事業	利用者数	13	13	13	13	13	12	12	14	13	12	11	12	151	177
	訪問回数	103	109	113	107	111	92	96	98	94	92	98	97	1,210	1,372
	訪問時間	100	105	109	105	109	90	93	96	92	90	94	94	1,177	1,334
③ 居宅 介護	利用者数	9	8	7	10	10	9	9	9	11	9	10	9	110	105
	訪問回数	67	69	67	71	70	74	73	66	75	75	98	75	880	655
	訪問時間	72	75	72	79	75	81	79	74	83	82	94	82	948	707
合計	利用者数	40	37	38	39	38	38	36	38	40	35	33	36	448	528
	訪問回数	487	438	456	426	422	393	408	403	448	398	407	387	5,073	6,121
	訪問時間	414	393	416	388	384	358	367	375	402	364	363	359	4,583	5,575

(3) 苦情・事故報告

- 苦情件数 . . . 2件 玄関のチャイムを鳴らしすぎ 1件  
掃除をした手袋のまま調理をした疑い 1件
- 相談件数 . . . 0件
- ヒヤリハット件数 . . . 12件 訪問時間の間違い 2件、買い物を忘れて訪問 2件、  
服薬忘れ 1件、レシート紛失 1件、  
買い物のバッグ紛失 1件、失言 2件、  
浴室マットの位置の間違い 1件、爪切りで出血 1件、  
洗濯機にリハパン投入 1件
- 事故報告件数 . . . 9件 車両 8件、物損 1件

(4) 会議・研修会への参加

①内部会議・研修会

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/4/25	いきいきプラザ	定例会議	8人	感染症の予防とまん延防止、電子レンジの事故
6/30	いきいきプラザ	定例会議	3人	食中毒予防の三原則、身近なマナー
7/24	いきいきプラザ	定例会議	4人	認知症ケア、介護職のメンタルケア
8/31	いきいきプラザ	定例会議	3人	介護職の倫理を考える、新たに追加された医行為の概要・薬辞典の無料公開
9/26	いきいきプラザ	定例会議	3人	接遇の基本
10/24	いきいきプラザ	定例会議	5人	介護事故その後の対策を考える、薬との付き合い方
11/28	いきいきプラザ	定例会議	3人	高齢者虐待 共依存という視点で考える、メンタルケア
R6//1/30	いきいきプラザ	定例会議	3人	身体拘束とは、業務継続計画
2/28	いきいきプラザ	定例会議	3人	精神疾患のある利用者への支援を考える
3/29	いきいきプラザ	定例会議	7人	介護職員のための感染対策、利用者・家族からのハラスメント対策

②外部会議・研修への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/6/15	オンライン研修	障害福祉関係施設長会議	1人	障害福祉課主要事業について
7/28 29	新潟ユニゾンプラザ	サービス提供責任者研修	1人	介護保険制度におけるサービス提供責任者の業務、役割の理解、訪問介護の目的とルール・適正化・接遇・マナー向上・ストレスマネジメント、自立支援・重度化防止、訪問介護計画の作成と展開
9/28	新井ふれあい会館	第1回みょうこうケアフォーラム	2人	コロナ禍で大変だったこと、取り組み報告、グループワーク
11/21	オンライン研修	高齢者虐待防止研修	1人	地域における高齢者虐待について 高齢者虐待の防止と権利擁護
R6/2/26	新井ふれあい会館	第2回みょうこうケアフォーラム	2人	医療・介護・福祉の連携について 事例発表、グループワーク

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者またはご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：令和6年3月にサービスを受けている方33人
- ・回収率：93.9%(配布33部、回収31部)
- ・評価：ヘルパーの利用に「満足」が77%、「普通」が20%、「不満」が3%という結果でした。

(6) 介護教室の開催について（介護部門3事業所合同開催）

年月日	時間	会場	参加者	内容
R5/10/16	13:00~15:00	いきいきプラザ 団らん室	10名	講義「パーソンセンタードケアの考え方から学ぶ、認知症とともに生きる人が元気に過ごせるために、私たちができること」 講師：妙高市福祉介護課 地域包括支援係 原田浩成 様

※詳細については、14 ページ居宅介護支援事業の介護教室の開催についてと同じ

### 3. デイサービスセンター運営事業

通所介護を利用される方々の心身の特性を踏まえ、その人の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、送迎・入浴・食事などの介助及び機能訓練など、必要なサービスを提供しました。

#### (1) 施設概要

名 称 デイサービスセンター朝日  
 住 所 妙高市朝日町 1-9-14 (朝日町住宅棟 1階部分)  
 延床面積 732.62 m<sup>2</sup> (1階・地下1階)  
 取 得 日 平成17年1月25日  
 開 所 日 平成17年2月22日  
 定 員 30人/日

#### (2) 営業日、営業時間

営 業 日 365日 (1月1日メンテナンス休業)  
 営業時間 8:30~17:30 うち、サービス提供時間 9:30~16:30

#### (3) 実績報告

○職員配置 (R6/3/31 現在)

職 種	職員配置	職員数
所長(管理者)	1名(兼務)	・正規職員 7名 ・臨時職員 2名 ・介護パート 9名 ・看護パート 3名 ・事務パート 1名 ・運転パート 3名 計 25名
生活相談員	主任生活相談員(1名兼務) 生活相談員(4名兼務)	
看護職員	主任看護職員(1名兼務) 看護職員(5名兼務)	
介護職員	主任介護職員(1名兼務) 介護職員 17名(7名兼務)	
機能訓練指導員	5名(看護職員と兼務)	
事務員	2名(1名兼務)	
運転員	3名	

- ・退職・・・運転パート1名 (R5.11~R6.3)
- ・採用・・・介護パート1名 (R5.4~)、運転パート1名 (R5.12~)
- シルバー人材センターから介護人材派遣1名、運転員人材派遣1名 (R5.5~)

○実施事業

##### ①指定通所介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・中重度者ケア体制加算、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算(処遇改善Ⅰ、特定Ⅰ、ベースアップ等加算)を算定

##### ②介護予防・日常生活支援総合事業(基準型通所サービス、緩和型通所サービス)

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算(処遇改善Ⅰ、特定Ⅰ、ベースアップ等加算)を算定

○利用実績

月	令和5年度			令和4年度		
	営業日数	延利用者数	利用率	営業日数	延利用者数	利用率
4月	30日	757人	84.1%	30日	757人	79.2%
5月	31日	785人	84.4%	31日	735人	80.1%
6月	30日	726人	80.7%	30日	750人	78.7%
7月	31日	691人	74.3%	31日	762人	80.5%
8月	31日	677人	72.8%	31日	692人	83.1%
9月	30日	687人	76.3%	30日	711人	83.4%
10月	31日	728人	78.3%	31日	784人	84.7%
11月	30日	690人	76.7%	30日	732人	85.9%
12月	31日	677人	72.8%	28日	661人	80.5%
1月	30日	627人	69.7%	30日	709人	79.0%
2月	29日	600人	69.0%	28日	676人	79.2%
3月	31日	680人	73.1%	31日	733人	79.9%
合計	365日	8,325人	年平均 76.0%	361日	8,702人	年平均 80.3%

(4) 付加サービス

- ・理美容サービス 114件 (R4 : 121件)

(5) 苦情・事故報告

○苦情件数 . . . 0件

○相談件数 . . . 2件 職員対応について1件、送迎について1件

○ヒヤリハット件数 . . . 25件 送迎 6件、転倒 2件、転落 4件、異食 2件、  
服薬管理 1件、爪切り 4件、荷物管理 1件、  
連絡帳記載 1件、施設管理 3件、予約管理 1件

○事故報告件数 . . . 11件 転倒 1件、転落 2件、車両 7件、交通違反 1件

○市へ事故報告

- ・R5/10/30 13 : 40頃 午睡後和室を這って移動した際、框のところで手が前に滑って転落。  
頭部打撲にて受診となる。

(6) 会議、研修会、委員会

①内部会議

- ・主任会議 10回 ・職員会議 12回 ・ケース検討会 25回

②内部研修

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/4/19	デイサービスセンター朝日	第1回職員全体会議	19人	R4年度利用状況、R4年度通所介護事業説明、R4年度ヒヤリハット・事故報告、研修（法令順守・虐待・個人情報保護・プライバシー侵害・身体拘束についての確認）

5/21	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	6人	ストレッチ、安全な立ち上がり方法指導、個別介助方法指導（2名）
6/15	デイサービスセンター朝日朝日町住宅	第1回合同防災訓練	57人	デイ、入居者、市役所合同で避難、火災、消火訓練の実施
7/2	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	4人	ストレッチ、安全な立ち上がり方法指導、個別介助方法指導（1名）
7/26	デイサービスセンター朝日	第1回栄養講習会	3人	熱中症予防、夏バテ防止の食生活
8/25	デイサービスセンター朝日	介護実技研修	14人	ボディーメカニクスの理解、応用の介助方法について
9/3	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ、転倒時の起き上がり注意点、個別介助方法指導（2名）
9/22	朝日町住宅団らん室	応急救護研修	16人	心肺蘇生方法、AEDの操作方法の実践
9/25	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	4人	ストレッチ方法指導、個別介助方法指導（2名）
11/3	デイサービスセンター朝日	機能訓練講習会	3人	ストレッチ、座位姿勢について、個別介助方法指導（3名）
11/7	デイサービスセンター朝日朝日町住宅	第2回合同防災訓練	37人	デイ、入居者ご避難・通報、消火訓練の実施
11/20	デイサービスセンター朝日	第2回職員全体会議	20人	冬期送迎時の留意点、排泄介助方法の留意点、事故ヒヤリハット報告研修（感染症対応について）
11/29	デイサービスセンター朝日	交通安全研修	12人	交通安全講和
12/7	デイサービスセンター朝日	第2回栄養講習会	3人	冬を健康に過ごすために

### ③外部会議、研修会への参加

年月日	会場	名称	参加者数	内容
R5/5/30	オンライン会議	妙高市介護ネットワーク総会	1人	R4年度事業、決算報告、R5事業計画について
6/23	オンライン研修	県立中央病院地域医療・介護従事者研修（第1回）	2人	糖尿病について
7/3	勤労者研修センター	市民公開講座	1人	パーソン・センタード・ケア講和、認知症ケア実践報告
7/23	オンライン研修	県立中央病院地域医療・介護従事者研修（第2回）	1人	糖尿病の薬について
8/9	新井総合コミュニティーセンター	みょうこうケアフォーラム実行委員会	1人	みょうこうケアフォーラムについての打合せ
8/26	オンライン研修	ユマニチュード研修会	1人	ユマニチュードについて
9/19	オンライン研修	病院勤務以外の看護師等向け認知症対応力向上研修	3人	認知症の基礎的理解、認知症者のQOL向上を図るためのコミュニケーションケア及び多職種による連携の実際
9/28	新井ふれあい会館	第1回みょうこうケアフォーラム	3人	コロナ禍で大変だったこと、みんなで頑張った自分をほめあおう
10/12	妙高市役所	介護BCP作成の勉強会	2人	BCPについて作成のポイント、研修・訓練方法について
10/26	新潟ユニゾンプラザ	認知症ケア・対応研修	1人	認知症疾患の理解・対応について
R6/1/11	妙高市役所	施設サービス・在宅サービス専門委員会	2人	妙高市での事故報告の傾向、事故対応方法についてのグループワーク
2/26	新井ふれあい会館	第2回みょうこうケアフォーラム	3人	大切にしていきたい医療・介護・福祉の連携について
3/4	オンライン研修	妙高市介護保険事業説明会	2人	第9期妙高市高齢者福祉・介護保険事業計画案、令和6年度介護保険制度の改正内容についての説明

#### ④委員会の開催

- ・マニュアル・リスキマゼジメント委員会 3回
- ・安全衛生委員会 4回
- ・機能訓練委員会 9回
- ・レクリエーション委員会 10回
- ・給食委員会（給食会議）12回
- ・防災委員会（消防訓練）2回

#### (7) 行事等の実施

新型コロナウイルス感染症予防対策等工夫しながら、季節感や利用者の楽しみにつながる行事等を実施しました。

日付	行事名	内 容	参加者
R5/4/17	買い物ツアー	イチコ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	6人
4/24			5人
4/19	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：芋餅	24人
4/28	端午の節句写真立てづくり	写真立てづくり	27人
5/5	端午の節句撮影会	よろい、かぶとを身につけ、写真撮影	25人
5/9	買い物ツアー	クスリのアオキ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	6人
5/30			6人
6/15	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：カノムトーキョー	27人
6/14	買い物ツアー	ウエルシア新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	4人
6/28			3人
6/17	七夕飾り作り	季節の手作業を楽しむ	29人
7/7			20人
7/10	朝日オリンピック	施設旗掲揚、選手宣誓、室内競技の実施	24人
7/11			27人
7/12	第1回栄養講習会	夏を乗り切ろう！夏バテ予防	25人
7/20	買い物ツアー	イチコ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	2人
7/27			2人
8/6	朝日夏まつり	ヨーヨー釣りや金魚すくい、缶倒し	15人
8/12	おやつパフォーマンス	スイカ割り	28人
8/18	買い物ツアー	イチコ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	2人
9/16	買い物ツアー	クスリのアオキ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	2人
9/30			1人
9/22	敬老会	ギター演奏、歌、踊り等	19人
10/6	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：パンケーキ	25人
10/15	買い物ツアー	イチコ新井店：自分の目で見えて選んでお買い物を楽しむ	3人
10/31	ハロウィン撮影会	思い思いの仮装をして写真撮影	24人
12/7	第2回栄養講習会	冬を健康に過ごすために	26人
12/12	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：伊達巻風ロールケーキ	21人
12/23	クリスマスイベント	サンタゲーム・サンタからのプレゼント	28人
12/27	紙相撲大会	手作り力士でトーナメント方式での試合	23人
12/31	大みそかイベント	歌、踊りなど	14人
R6/1/2	お正月ゲーム大会	福笑い、宝引き、獅子舞などのお正月ゲームを楽しむ	27人
1/3	お正月お楽しみ会	くじ引き、獅子舞	20人
2/3	節分イベント	豆まきゲーム	23人
2/12	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：ミルクレープ	23人
2/22	開所記念日	民謡保存会様の踊り	22人
3/3	ひな祭り撮影会	衣装を身につけ写真撮影	10人
3/17	おやつパフォーマンス	利用者参加型おやつ作り：ミニピザ	21人

上記の他、ボランティアによる慰問、変わり風呂、行事食などを実施しました。

## (8) 広報活動

広報誌の発行や各月のお知らせ配布、ホームページ・ブログ等を通じ、施設での活動を知っていただくため広報を行いました。

## (9) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者及びご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：通所介護サービスを受けている方 72 人
- ・回収率：91.1% (配布 68 部、有効回答 62 部)
- ・評価：デイサービスの利用全体を通して、87.1%の利用者、90.3%のご家族から「概ね満足している」、「満足している」という結果を得ました。

## (10) 補助金・助成金の活用

妙高市社会福祉協議会「福祉施設・介護施設支援事業」

- ・収納式リクライニングベッド 2台、使い捨てエプロン 50,000円 (事業費 52,822円)

## (11) ボランティアの受入れ (敬称略)

- ・団体 絹の会、はねうまグループ、桜フレンズ、新井民謡保存会
- ・個人 田中ひとみ、森田千春

## (12) 介護教室の開催について (介護部門 3 事業所合同開催)

年月日	時間	会場	参加者	内容
R5/10/16	13:00~15:00	いきいきプラザ 団らん室	10名	講義「パーソンセンタードケアの考え方から学ぶ、認知症とともに生きる人が元気に過ごせるために、私たちができること」 講師：妙高市福祉介護課 地域包括支援係 原田浩成 様

※詳細については、14 ページ居宅介護支援事業の介護教室の開催についてと同じ

## V 指定管理者制度による施設の管理運営

まちなか交流プラザの指定管理を受託し、施設利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の適正な管理運営に努めました。

### ○ボランティアルーム利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数		4件	10件	4件	4件	5件	3件
利用人数		39人	74人	24人	22人	29人	24人
	11月	12月	1月	2月	3月		R5 合計
利用件数	7件	4件	4件	3件	8件		56件
利用人数	101人	47人	19人	19人	92人		510人

### ○さん来夢自衛消防訓練に参加 R5/10/19

## VI その他

1. 社協機関誌「社協だより」を年4回発行し、社協活動の啓発に努めました。
2. 妙高市共同募金委員会事務局として、共同募金運動 (赤い羽根募金、歳末たすけあい募金) を推進しました。



令和6年 6月13日 提 出

令和6年 6月13日 承 認

社会福祉法人  
妙高市社会福祉協議会  
会 長 三浦 了好